



南部町立南部中学校 学校だより 第3号

チーム南部中

令和4年5月27日(金)
校長 望月和彦

1学期も半ば 授業では・・・

1年生が中学校に入学し、2・3年生が進級してから2ヶ月になろうとしています。ゴールデンウィーク後には1年生の家庭訪問、2・3年生の保護者で希望される方の教育相談を始めましたが、途中で感染症拡大の危険が高まったため、家庭訪問と教育相談の一部は延期させていただき、急遽5月16日・17日の両日を臨時休業とさせていただきました。生徒や保護者の皆様にはご心配をおかけし、特に家庭訪問や教育相談を予定されていた保護者の方々にはご迷惑をおかけしましたこととお詫びいたします。大勢の生徒の健康やその後の安全な教育活動を進めるための措置である事にご理解願います。延期になりました家庭訪問や教育相談については、再度日程調整をさせていただきますのでよろしくお願いいたします。5月15日以降、幸い本校関係者に感染拡大は見られず、部活動に制限を加えたり、登校時の健康チェックを強化したりしながら順調に教育活動を進めています。ご家庭でのご協力に感謝いたします。

さて、1学期半ばとなり、授業中の様子を覗くと1年生は元気で活発に学習している雰囲気を感じられます。授業中の発言もたくさん見られますが、自分だけでなくみんなで学んでいこうとする意識が高まるもともと良い雰囲気になると思います。2・3年生は落ち着いて授業に集中している様子が見られ、助け合いながら学んでいる雰囲気を感じられます。学年が上がるにつれて、よりしっかりと深い学びができていくように感じます。どの教室を見ても学びから逃げているような生徒が見られないことが何よりです。



↑チーム・ティーチング(3年数学)
保坂教諭、青木教諭に身延高校の遠藤教諭が加わり3人で指導しています

学校生活の中で最も長い時間は授業であり、生きていくために必要な知識や技術、様々な力を身につけるための授業は、学校教育の中で最も大切な時間です。教職員もそのことをしっかり自覚し、今年度も「楽しい授業、わかりやすい授業、生きていくのに必要な力を身につけられる



授業」づくりを目指していきます。

今年度、特に取り組んでいることを2つ紹介します。1つはICT(情報通信技術)の活用です。昨年度からすべての生徒に一人一台端末「ChromeBook」が用意されています。また、国語、英語、社会、理科についてはデジタル教科書が使用できるようになりました。それらのICT機器(パソコンやタブレット、インターネットなど)を活用する能力はこれからの社会において重要視されており、さらにそれらを利用することで「わかりやすい授業、楽しい授業、学習効果を上げる授業」をつくっていきたいと思います。



もう1つは、個に応じたきめ細かな指導です。2年生は県基準では1学級編成ですが、昨年度に続き生徒一人一人の状況に応じたきめ細かな指導を行うために、また、新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐために、町教育委員会に2学級編成を認めていただき教育活動を行っています。また、今年度は県や町の配慮で教員の人数を増やしていただけたことから、全学年の数学の授業と1学年の国語の授業、また全学年の体育の授業などで、2人以上の教職員がチームで指導できる体制をとっています。(チーム・ティーチング)



↑ ICTを活用した授業の様子

ICT活用やきめ細かな指導によって、生徒一人一人の学力が向上し、豊かな学びがにつながっていくことを期待しています。

PTA総会・学年PTA・学級懇談会

4月29日（昭和の日）にPTA総会、学年PTA、学級懇談会を開催しました。授業参観も予定していましたが、感染症の状況が改善されないことから授業参観は中止とさせていただきます。お子様の授業の様子をご覧になっていただく大切な機会でしたが、生徒や保護者の皆様の安全を考慮の措置であることにご理解をお願いいたします。

PTA総会の議事では、最初に会則の変更が承認されました。大きな変更点は2点です。睦合・栄・富河・万沢の4支部体制から、小学校区に合わせて、睦合、栄、富沢の3支部体制に変更すること。校外指導部、環境整備部、広報研修部の3つの専門部を、校外指導部（支部長・副支部長で構成）のみとし、夏休みのPTA親子奉仕作業は1学年委員に担当していただき、10月の思春期体験学習は3学年委員に担当していただくというこの2点です。PTA会員数の減少により、現状に見合うように組織や役員を精選することになりましたが、PTA活動は本校にとって、教職員と保護者の連携を図り、相互の信頼関係を高め、教育活動を活性化するための重要な活動です。今後も、持続可能な形での会員の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。朝夷輝和会長をはじめとする旧役員の皆様、1年間ありがとうございました。芦澤トミ子会長をはじめとする新役員の皆様、どうぞ本校生徒たちへの強力なご支援をよろしくお願い申し上げます。

学年PTAでは、学年経営、学年行事、学年会計などについての話し合いが行われました。学級懇談会では、学級担任から生徒たちの学校での様子を聞いていただくと共に、保護者の皆様からご家庭での生徒の様子や保護者として心配になることなどを話していただきました。和やかな雰囲気の中で学年の教職員と保護者の皆様との距離が縮まった感じがしました。このことが一番大切なことだと考えています。



↑ 令和4年度PTA役員の皆様



学校教育の前提は何よりも生徒たちの健康です

学校で何よりも大切にしていることは、生徒一人一人の健康状態です。生徒たちがどれほど勉強を頑張っても、様々な活動で成果を上げて、健康を害しては何にもなりません。学校では年度当初に医師や専門技師を招き、様々な健康診断を行っています。内科検診、眼科検診、歯科検診、耳鼻科検診、尿検査、心電図検査などです。健康状態のバロメーターである身長や体重については養護教諭が学期ごとにチェックしています。内科検診を担当していただいているのは、校医である南部医療センターの市川万邦先生です。市川先生には学校にいる生徒の緊急時の診察やアドバイスをお願いしたり、新型コロナウイルスへの対応についても様々なアドバイスをしていただいています。5月25日（水）には歯科検診、26日には眼科検診を行いました。ゆう歯科クリニックの桐戸先生と山梨大学医学部の四條先生に丁寧に診ていただきました。



↑ 歯科検診と眼科検診

新型コロナウイルスは未だに収束を見ていません。その感染力の強さは報道をご覧になっているとおりです。一端感染が拡大すると、学校では臨時休業をせざるを得なくなり、そうなるとすべての生徒が一定期間授業を受けられない状態になります。そのような事態を防ぐためには、感染症対策を学校はもちろん、各家庭でも徹底していただくことが必要であり、発熱や風邪症状など感染が疑われるような症状がある場合は登校を控えていただくことが大切になります。6月には3年生最後の地区総体も控えています。是非、ご家庭のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



↑ 登校時の健康チェック
来週からは朝練が始まるので、健康チェックは教室で行います。